

令和2年度 9月補正予算が議決

岐阜県議会は令和2年第4回定例会を開催し、10月8日、古田知事から提出された約321億円の補正予算案を議決、承認しました。

その内、令和2年7月豪雨の災害復旧や生活再建支援などの対応が約197億円。新型コロナウイルス感染症対策関連が約67億円です。

補正予算の主な内容

令和2年7月豪雨発生災害への早急な対応 … 約126億円

この災害による県内の道路橋梁、河川、砂防の被害額は約129億円。県民の安全を確保する為、早急に復旧して再発を防止するため、河道掘削や護岸工事、崖崩れ対策を実施。



令和2年7月豪雨災害の検証を踏まえた防災・減災対策 … 約35億円

県下の緊急輸送道路等の道路拡幅や落石及び冠水対策、河川や砂防えん堤の堆積土砂撤去などを実施。



学校（私立を含む）の日帰り修学旅行の支援 … 約2.3億円

県内の私立を含む学校（小中高等学校、特別支援学校）が県内の魅力ある地域資源（岐阜関ヶ原古戦場記念館、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、杉原千畝記念館など）に触れ体験する、日帰りの修学旅行を実施する場合に、密を避けるため増車するバスの借上げ経費や入館料等を支援。



新型コロナウイルス感染症の検査体制の強化 … 約3億円

行政検査能力を強化するため多くの検体の処理能力に優れる全自動PCR検査装置を整備。

また帰国者・接触者外来設置医療機関が、抗原定量検査機器（全自動）を導入する経費を助成。



人権侵害事案に対する相談体制及び監視の強化 … 約800万円

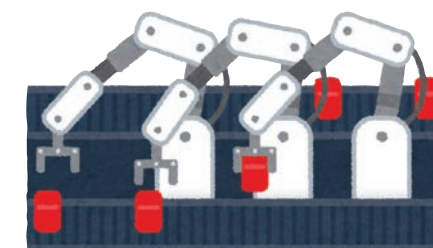
人権侵害事案に対応する専任相談員の配置及び弁護士相談の実施による相談体制の強化。

またインターネット上の人権侵害事案に対し、専門業者によるネットパトロールを実施。



デジタル変革推進事業費補助金の増額 … 約1.2億円

一次募集を終了した、人工知能やロボット等を活用した県内中小企業の製造工程等の自動化に向けたシステムや設備の導入を支援する補助金を今後のニーズを踏まえて増額。



一時的に資金が必要な方への支援 … 約10.4億円

緊急小口資金や総合支援資金の特例貸付について、引き続き、必要な貸付を行えるよう、県社会福祉協議会に貸付原資を追加補助。



家族で県内修学旅行プラン（仮称）の実施 … 約4,200万円

宿泊を伴う修学旅行の見合わせが増える中、子ども連れの家族が県内の文化、自然資源などを学びながら割引価格で周遊できる「家族で県内修学旅行プラン（仮称）」を企画、販売。



古田知事に対し4回目の要望書を提出

岐阜県議会公明党では7月9日に、古田知事に対し「今後の岐阜県政運営に関する要望書」として4回目の要望活動を行いました。

● 要望の内容は

- ① 大雨による被災状況を迅速に掌握し、生活再建支援など県民生活を守る施策に万全を期すこと
- ② 税収減による厳しい事業見直しにあっても、市町村等補助金などを含む社会保障関係経費や、防災・減災・強靱化等への予算は確保すること
- ③ 行政手続きのオンライン化を着実に進めるとともに、県民に対しその利便性等を幅広く周知すること
- ④ インターネットへのアクセス手段をもたない困窮者のデジタル格差対策を進めること

— など7項目です。

